

保育園が大規模になると...



奈良女子大学の中山徹氏が、認定こども園の定員の規模別に施設や行事、職員・保護者・園児の関係などについて特徴を調査しています。

大規模になれば、異年齢保育が減ること、園児と送迎の保護者が一致しにくくなること、子どもの怪我や喧嘩の増加などの影響があるとしてい

ます。運動会のプログラムは全体種目が多くなります。そして、保育園の規模について、200人規模までが望ましいとしています。

岡山市も統廃合する園の合計人数から新しい園の定員を決めるのではなく、適正規模の考え方を持つべきです。(中面に関連記事)

保育施設

適正規模を 考えるべき

日本共産党 岡山市議会議員

林じゅん



2022年1月30日 No.54

日本共産党岡山市議団
岡山市北区大供 1-1-1
tel 086-803-1707
fax 086-234-9388

林じゅん 検索



高島駅などー充実へ

市の第3回バリアフリー推進協議会で、高島駅南口の段差解消(スロープ設置)の方針が示されました。

上道駅のエレベーター設置、庭瀬駅のアクセス経路の歩車分離等などとあわせて、2022年度から2026年度での対応を検討するとされています。

本会議は撮影可

岡山市議会の本会議は、議長に申請すれば、傍聴者が撮影できます。

「インターネット中継やオンライン」があるから、市民が撮影する必要性がない」という意見があります。しかし、議会の様子を市民が自ら撮影し、人に伝えられることは、開かれた議会のために重要です。

議会傍聴受付で撮影許可の申請手続きができます。

難病患者も運賃半額

路面電車、路線バス運賃半額割引の「ハレカーフ」の対象を、今までの高齢者・障害者に加えて難病患者にも広げると市長が表明しました。時期は未定です。



適応指導教室の名称変更

不登校の子どもが通う「適応指導教室」の名称が「児童生徒支援教室」に変わりました。党市議団は学校にいけない子どもを学校に「適応」させるという名称はおかしいと指摘していました。

認可外3歳未満に補助

低所得世帯の子どもは3歳未満でも、認可保育園、認定こども園の保育料は無料ですが、認可外施設は有料です。認可園等に入園を希望しながら一部の認可外施設を利用する場合、1月利用分から月21,000円まで補助されることになりました。

選挙公報全戸配布へ

昨年10月の市長選挙や総選挙では、選挙公報の全戸配布が行われませんでした。市は夏の参院選には全戸配布再開を目指すとして表明しました。

低所得世帯への現金支給へ

国制度として子育て世帯対象の現金給付に続き、低所得世帯を対象にした10万円給付が行われます。住民税非課税世帯と生活保護受給世帯が対象です。2月ごろに支給されます。

あなたの声で動く岡山市政へ!



にひそうへい前参議院議員と決意を固めあう市議団(左から菅原、東、田中、にひ、竹永、林 12/18)

5人で力を合わせてがんばります

弁護士と無料法律相談

要予約 毎月第1～第4月曜日夕方に法律相談を行っています。TEL 086-803-1707 (市議団)

※このニュースは政務活動費で作成しています